

第 9 回 Jアイス・プレーオフ 2022-2023 開催要項

【 事業名 】 第 9 回 Jアイス・プレーオフ 2022-2023

※将来性を有する競技者の発掘及び育成活動助成

【 主催 】 岡山県アイスホッケー連盟

【 後援 】 公益財団法人日本アイスホッケー連盟

【 主管 】 Jアイスノースディビジョン ・ Jアイスノースイーストディビジョン
Jアイスイーストディビジョン ・ Jアイスセントラルディビジョン
Jアイスウエストディビジョン ・ Jアイスサウスディビジョン

【 理念・目的 】 ・アイスホッケーと共にスポーツを楽しむ豊かな生活が送れる環境を提供する。
・オリンピックでのメダル獲得を目指し、国内競技レベルの向上を目指す。
・高校及び大学とアジアリーグをつなぐ、選手発掘事業である。
・アイスホッケー競技の全国普及を目的に、全国競技として広くアイスホッケーを
観戦することができる環境を提供する。

【 期 日 】 2023年3月17日(金)～2023年3月19日(日)
ヘルスパイア倉敷アイスアリーナ
岡山県倉敷市連島町西之浦4141
TEL 086-444-0887 FAX 086-444-0897

【 チーム 】

ノースディビジョン ・ ノースイーストディビジョン
イーストディビジョン ・ セントラルディビジョン
ウエストディビジョン ・ サウスディビジョンチーム 計 6 チーム

【 参加資格 】 ・令和4年度(公財)日本アイスホッケー連盟に登録されているチームの役員・1歳以上の男子選手
・本大会に出場していないチームに所属している選手が出場する場合は、必ず所属チームの代表者の承諾を得ること。

- ・日本国籍を持たない者の参加は、1 チーム 3 名までとする。(国際移籍手続き完了している者に限る)
- ・各連盟・地方を代表する単独チーム又は選抜チームとする。
- ・各チームは傷害保険等に参加うえ、大会に参加すること。
- ・特別冬季国体参加資格に準じ、学生の参加を認める。ふるさと枠を活用する場合は、国体と同一ふるさとを選択するものとする。
- ・プレーオフに出場する選手は、レギュラーリーグから試合に出場していること。GKはベンチ入りした選手とする。

【競技方法】 監督会議は3月17日(金)15時よりリンク会議室にて開始

- ・トーナメント方式(組み合わせは2月27日におこなう。)
- ・前年度優勝・準優勝チームはシードとする。
- ・優勝・準優勝・3位・4位・5位・6位を決定する。

【申し込み方法】 ・FACEOFFシステムを採用致しますので大会開催前の2月23日までに申し込みを完了して下さい。同時に参加料振込もおこなって下さい。

大会申込アドレス <http://www.jihf.or.jp/meet/entry/>

ログイン用大会 ID 504

ログイン用パスワード 8jiceaichi

***メンバー表は毎試合開始1時間前までに大会本部に提出してください。**

【競技規則】 国際アイスホッケー連盟のルールに則り、試合を開催する。

※各ディビジョンにおいての改正後のルール採用については、各ブロックにて決定する。

プレーオフでは新ルールを採用する。

試合時間: 正味20分×3ピリオド

延長戦: 60分経過後で同点 ⇒ 正味5分間 3on3 サドン方式の延長戦。

PSS: 延長で決着しない場合 ⇒ IIHF 国際競技規則に基づくペナルティショットシュートアウトを行う。

リンク事情により延長戦や PSS が実施できない場合、サドン方式のペナルティショットシュートアウトを実施。

- ・第3ゲームの敗者戦については15分×3P制とする。
- ・各ゲーム得点差が10点以上の場合にはランニングタイムに入るとする。
- ・各試合、ゲームスーパーバイザーを配置する。
- ・各試合、レフェリースーパーバイザーを配置する。

・試合でのサスペンションはゲームスーパーバイザー・レフェリースーパーバイザーで協議を行い、結果を両チーム代表者に告知すると同時に、状況と裁定を日本アイスホッケー連盟審議委員会に報告する。審議委員会は報告を受け、必要に応じ追加処分を下す事ができる。また、主催団体にかかわらず、選手がプレーするリーグ・大会に反映し、次年度に持ち越すこともある。

- 【役員・選手】**
- ・1チームの登録選手数は15名以上36名以下とする。チームスタッフは1名以上6名までとする。
 - ・チームのベンチ入はチーム登録内で選手22名以内(GK2名を含む)、役員は6名以内(最低1名)とする。
 - ・試合開始前に最低11名(GK1名を含む)、役員1名がそろわないチームは棄権とする。尚、没収試合となった場合、対戦スコアを(15対0)とする。
 - ・大会に参加する選手は、最低ユニフォームとストッキングは同一のものを着用すること。なお、ヘルメット、パンツは同一のものを使用するのが望ましい。

- 【大会経費】**
- ・大会経費は日ア連からの支援金と各チームが支払う参加費で賄う。
 - ・経費使用について、不明な点は経費使用前に必ず日本アイスホッケー連盟に確認すること。
 - ・大会終了後は収支報告書を日本アイスホッケー連盟に提出する事。

【参加の同意及び承諾】

大会当日をもって、下記に記した条件を受け入れ、同意及び承諾したものとし、今大会に参加することとする。尚、未成年者においては、大会当日をもって、選手の保護者にあたる人の承諾も受けたものとする。

1. 故障や体調不良などがあるときには、直ちにチーム責任者に申し入れ、無理をして怪我を誘発するようなことはしない。
2. 肖像などの管理を、公益財団法人日本アイスホッケー連盟に委ねる。
3. 大会に参加するチーム及び選手はホームページ・大会パンフレット等にチーム及び選手のデータ(選手名・生年月日・国籍・その他試合に関する記録データ等)が掲載される事を了承のうえ、大会参加する。
4. 未成年選手において、大会期間中に万一事故が発生した場合、選手の保護者を法定代理人とし、その責任を負うこととする

- 【医療関係】**
- ・試合毎にドクターもしくは医療スタッフを配置する事。
 - ・報告が必要な事例が発生した場合、日本アイスホッケー連盟に対して、インジャーリレポートを提出すること。
 - ・怪我及び事故に対して、各チーム及び選手の責任で対応すること。
 - ・脳震盪の疑いが持たれた選手は、その試合では出場してはならない。

- 【個人情報】**
- 本事業で得た個人情報については公益財団法人日本アイスホッケー連盟が責任を持って管理いたします。

【 E A P 】 Emergency Action Plan(緊急時対応計画)

選手、スタッフ、関係者が試合中に負傷や体調を崩した場合などの緊急時に備えて、開催地の 担当者もしくは開催地連盟が所定の様式にて EAP を作成し、リーグ開催前に本連盟に提出する。EAP には各関係者・医療・警察・消防機関などの名称と連絡先を明記し、 図面を使用し、AED・車椅子・消火器などの備品設置場所、救急車搬送時の動線を明確にする。

[参加料] 1チーム200.000円申し込みと同時に主催連盟下記口座に振り込みする事

三菱東京 UFJ 銀行 星ヶ丘支店

普通 0178568

日本アイスホッケー連盟 Jアイスセントラル事務局

代表 服部 昌樹

【 その他 】 不明な点があれば、連盟事務局までご連絡ください

公益財団法人日本アイスホッケー連盟

セントラルデビジョン代表 服部 昌樹

TEL:052-804-0586 FAX:052-804-0589

携帯090-3304-4906

E-mail: masa.green-field@wh.commufa.jp